

2023 年 9 月 10 日

2023 年東野高等学校同村会総会

議案書

(採択済)

於：東野高等学校内

基調報告

会長 北澤 理恵

まず始めに、4年ぶりにこうして対面での総会を開催できたことに対し、お力添えいただきました小野田校長、中川理事長に心より感謝申し上げます。

現在、東野高等学校の卒業生は11,322名になりました。うち7,648名の方の住所は把握しておりますが、約3割の3,674名は住所不明となっております。また、住所把握はできていても、住所表記変更などにより、宛先不明になってしまうことも増えています。「会報届いてる？」を合言葉に、住所不明者の軽減も努力しております。お引っ越しをされていないのに、会報が届かなくなった方への呼びかけもおこなっていきます。

昨年、この場で発表いたしました大同窓会の日程。現在までに、会場候補を3つに絞りました。日程候補決定から、なかなかその先に進めないもどかしさを感じております。終息はしてきたものの、コロナウイルスの影響はまだまだ続いています。会場候補の中には、感染状況により収容人数が変わるなど、現時点では判断できない状態です。そのため、開催候補日は2025年6月29日または、7月6日の2日で、会場候補は3か所となっております。

大同窓会は、卒業生だけでなく、先生や学校関係者など、私たち卒業生に関わったすべての方をお呼びしようと企画しております。学校の協力もあり、退職された先生方の連絡先も6割ほど把握できました。様々な世代に楽しんでいただける大同窓会にしたいと思っております。そのために、企画内容、会場などについて、役員以外の声も聞きたいと、3月に懇親会をおこないました。今後も大同窓会準備委員の募集なども検討しています。

「卒業生のちから」と名付けて、さまざまな職業の方に、会報で協力の呼びかけをおこなっております。会報春号でもお伝えしましたが、今年3月、ツツジ650株の寄贈をおこないました。協力を申し出てくださった造園業を営まれている12期生 大館聡さん。大館さんは、植樹のあとも何度も東野に足を運び、ツツジの成長を見守り、手入れをおこなって下さいました。これから毎年、新入生を迎える季節には、きれいな花を咲かせてくれることと思います。私たち卒業生と同じように、新入生にとっても「懐かしい東野風景」として心に残ってくれることを願っています。

そして、今年も在校生に生徒手帳カバーを送りました。これからも同村会は、「卒業生と卒業生を」「卒業生と東野を」「卒業生と在校生を」つなげるために活動してまいります。会員の皆様にさらなるご理解、ご協力をいただけるようお願い申し上げます。

以上

第 1 号議案 2022 年度活動報告

2022 年度の同村会は、下記のような活動をおこないました。

- 1 役員会の定期開催
- 2 年 2 回の会報の作成、発送
- 3 会報、学校案内の共同発送
- 4 会員の経験・職業などの情報収集
- 5 2022 年度総会案内配布
- 6 大同窓会の具体的な準備
- 7 新たな協力委員の募集、同村会のバックアップメンバーの拡充
- 8 役員継承、増員の継続討議
- 9 収支の見直し
- 10 退職された先生方へ会報発送
- 11 同村会アピール方法の再検討
- 12 36 期生卒業記念品作成および寄贈
- 13 「在校生への講演会」企画検討
- 14 生徒手帳カバー作成および寄贈
- 15 ポーとししやものお墓の掃除
- 16 ツツジ 650 株寄贈

第 2 号議案 2022 年度会計報告

別紙、東野高等学校同村会 2022 年度決算報告書記載のとおり

第 3 号議案 2022 年度会計監査報告

別紙、東野高等学校同村会 2021 年度決算報告書下部記載のとおり

第 4 号議案 2023 年度新役員選任

2022 年度役員	2023 年度役員候補者 (役職は追って互選)
会 長 北澤理恵(3)	北澤理恵(3)
副会長 遠山 尚(1)	小池直美(1)
経 理 小池直美(1)	嶋田明美(1)
経 理 下津郁也(23)	下津郁也(23)
監 査 羽田寿孝(3)	高橋古志夫(4)
事務局 伊達亮介(3)	伊達亮介(3)
嶋田明美(1)	手嶋 毅(9)
高橋古志夫(4)	遠山 尚(1)
手嶋 毅(9)	毒島 純(3)
毒島 純(3)	羽田寿孝(3)
堀内優子(6)	深澤 寛(5)
深澤 寛(5)	真仁田行宏(2)

五十音順

第 5 号議案 2023 年度活動予定

1年半後に控えた「大同窓会」にむけて、できるだけ住所不明者を増やさないためにも、繋がりが見える活動として、年に2回の会報発行・発送は続けていきます。そして、ツツジ寄贈のように、社会で働く卒業生と今の東野を繋げるためにも「会員の経験・職業などの情報収集」に今後も力を注いで行きたいと思っています。

ここ数年は、役員負担を減らし、次世代へ繋げていくことを重視し、外部への業務委託もおこなってまいりました。収支の見直し、会費の金額の再検討は今年もおこなってまいります。合わせて、役員継承問題、また役員増員、こちらも討議、検討を続けてまいります。

記

- 1 役員会の定期開催
- 2 年2回の会報の作成、発送
- 3 会報、学校案内の共同発送
- 4 会員の経験・職業などの情報収集
- 5 2023年総会案内配布
- 6 大同窓会の具体的な準備
- 7 新たな協力委員の募集、同村会のバックアップメンバーの拡充
- 8 役員継承、増員の継続討議
- 9 収支の見直し（会費の見直し含）
- 10 同村会アピール方法の再検討
- 11 37期生卒業記念品作成および寄贈
- 12 「在校生への講演会」企画検討
- 13 生徒手帳カバー作成および寄贈
- 14 ポーとししゃものお墓の掃除
- 15 盈華祭への参加

第 6 号議案 2023 年度予算案

収入の部

	費目	予算案
1	会費(37期 308名×¥7,000)	¥2,156,000
2	受取利息	¥141
3	催事収入	¥0
4	寄付金	¥50,000
5	雑収入(共同発送折半分含)	¥400,000
	計	¥2,606,141

支出の部

	費目	予算額
1	事務費(事務用品・消耗品・封筒等)	¥150,000
2	通信費(電話・プロバイダ・ドメイン・会報送料)	¥2,100,000
3	催事費(卒業記念品購入費・生徒手帳カバー等)	¥550,000
4	印刷費(会報・総会案内・封筒等)	¥350,000
5	会議費(交通費・会場使用料)	¥80,000
6	備品購入費	¥30,000
7	外注費(封入作業等)	¥150,000
8	寄贈品・販売品等の購入費	¥350,000
9	修繕費(残金口座移動) ※	¥50,000
10	雑費	¥10,000
	計	¥3,820,000

※ 9 修繕費は、年度末に残金を積み立てていく。

積立(ゆうちょ銀行定額口座)

	費目	予算額
1	大同窓会準備費	¥600,000
2	修繕費(上記9の年度末残金)※	¥100,000

※ 2 修繕費 2022年 2023年 の2年度分

東野高等学校同村会
2022年度決算書

2022/8/1～2023/7/31

収入	金額	予算額
会費 令和4年度 36期新規入会会費	1,981,000	1,988,000
受取利息	141	145
催事収入 (盈筆祭売上)	0	0
その他収入(会報・学校案内同封分折半)	383,105	400,000
寄付金	10,000	50,000
収入合計	2,374,246	2,438,145
前年度繰越金	13,840,389	
総収入合計	16,214,635	

支出 ()内は、主な内容	金額	予算額
事務用品費 (宛名ラベルなど、消耗品)	141,086	150,000
通信費 (電話・ドメイン・会報等送料)	1,898,645	2,300,000
催事費 (学園祭・卒業記念品購入費・生徒手帳カバー)	489,566	570,000
印刷費 (会報・学祭案内)	330,770	350,000
会議費 役員交通費	75,204	90,000
備品購入費	0	30,000
外注費 (封入・発送作業代・HP制作費用)	123,753	150,000
寄贈品等購入費	712,800	350,000
雑費(振込手数料)	3,795	10,000
支出合計	3,775,619	4,000,000

積立	金額	予算額
修繕費(年度末の残高を口座内移動)	0	50,000
2020大同窓会準備(口座内移動)	600,000	600,000

翌年度への繰越額	収入合計	支出合計	繰越額
	16,214,635	3,775,619	12,439,016

繰越金内訳	
埼玉りそな銀行 普通	118,000
埼玉りそな銀行 定期	6,212,472
ゆうちょ銀行 普通	3,190,420
ゆうちょ銀行 定額 (大同窓会用準備金)	2,700,000
ゆうちょ銀行 定額 (修繕費)	150,000
現金繰越高	68,124
合計	12,439,016

上記の通り、会計報告いたします。

小池直美
会計 下津郁也

監査の結果、相違ありません。

2023年8月23日

監査 羽田寿